

OECD国際共同プログラム後援・生物多様性条約COP10記念シンポジウム

# 農林水産業に寄与する生態系サービスの持続的 利用に果たす森林の生物多様性の役割

日時：2010年4月26日(月)～28日(水)

場所：早稲田大学小野記念講堂

<http://www.waseda.jp/cac/gallery.html>



## 4月26日 基調講演

森林の生物多様性により提供される生態系サービス

中静 透(東北大学)

## 4月27日 招待講演

持続的資源利用のための食料と文化の多様性の重要性

松田裕之(横浜国立大学)



## 4月26日

### セッション1 生態系サービスからみた森林の生物多様性の価値

Ian Thompson(カナダ森林局)、Jason Tylianakis(ニュージーランド・カンタベリー大学)、Pushpam Kumar(イギリス・リバプール大学)

### セッション2 森林がもたらす生態系サービスのゆくえ

岡部貴美子(森林総研)、Nancy Schellhorn(オーストラリア連邦科学産業研究機構)、向井 宏(京都大学)

## 4月27日

### セッション3 森林生態系サービスを維持・利用するための戦略

五箇公一(国立環境研)、John Parrotta(アメリカ農業局)、Eckehard Brockerhoff(ニュージーランド森林研究所)

### セッション4 生態学からみた持続可能な森林経営

Robert Nasi(国際林業研究センター)、Jari Parviainen(フィンランド森林研究所)

## 4月28日

### セッション5 国家的、国際的な戦略

香坂玲(名古屋市立大学)、Tim Christophersen(生物多様性条約事務局)

\* シンポジウムの言語は英語です。同時通訳があります。

参加申し込みを含む詳細は森林総合研究所のHPへ

([http://www.ffpri.affrc.go.jp/symposium/FFPRI-sympo/2009/CBD\\_COP10/20100426/index.html](http://www.ffpri.affrc.go.jp/symposium/FFPRI-sympo/2009/CBD_COP10/20100426/index.html))



主催：独立行政法人 森林総合研究所、早稲田大学環境総合研究センター  
協力機関：生物多様性条約事務局、カナダ森林局、東北大学生態適応GCOE、  
名古屋市立大学、国立環境研究所、フィンランド森林研究所、CIFOR

後援：OECD、林野庁 協賛：ゴルフの緑化促進協力会



リサイクル適正の表示：紙へのリサイクル可